令和８年度 大阪広域水道企業団
第１回首長会議　審議結果

日　　時：令和８年 10 月 26 日（月）午後３時から
開催場所：シティプラザ大阪　２階　燦
委員の出席状況：出席 41 人　欠席１人

【審議事項】

千早赤阪水道事業の料金改定案について

⇒ 事務局案のとおり承認

＜千早赤阪村長コメントの概要＞

・本村の水道事業は、平成 29 年４月に大阪広域水道企業団と統合し、専門技術の確保や経営基盤の強化、施設の計画的な更新、災害対応力の向上など、広域化のメリットを享受してきたところである。
・しかしながら、村民の生活に直結する水道料金については、事業別会計となっていることから、広域化によるスケールメリットが料金面で十分に実感できていないという課題もある。
・昨今の物価高騰により村民の暮らしが厳しさを増す中、少しでも水道料金の負担を軽減するため、非常に難しい判断ではあったが、村一般会計から年間 3,600 万円の財政負担を行うことを決定した。それでもなお、平均 28%の料金改定が必要となった。
・企業団においては、広域化のメリットを最大限に発揮し、業務の効率化や経費の削減など、さらなる経営努力により、水道料金の負担を少しでも抑えるよう切にお願いしたい。
・あわせて、将来にわたる安全で安定した給水の確保に向け、災害に備えた水道施設の耐震化や老朽化した水道管・水道施設の計画的な更新を着実に進めていただくようお願いする。